

令和5年度 北海道美唄尚栄高等学校シラバス

教科	芸術科	科目(選択群)	書道Ⅱ(2・3年選択Fz3)	単位数	2単位
科目の目標		<p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付ける。</p> <p>(2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉えたりする。</p> <p>(3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>			
特に身に付けたい力(尚栄GP)		思考力、創造力			
教科書・副教材		「書道Ⅱ」(東京書籍)			
学習上の留意点		<p>(1) 毎時間の授業で作品を提出します。一つひとつの作品や授業に対する取り組み姿勢をその都度評価するので、欠席のないようにし、意欲的に取り組むこと。</p> <p>(2) 自分の作品制作のみに集中するのではなく、他の人の書く姿を観察し、よさを取り入れること。</p> <p>(3) 実技が中心になるので、指示をしっかりと聞き、周りの環境にも気を配ること。</p> <p>(4) 表現活動の中に鑑賞活動を取り入れます。ペアやグループでの鑑賞活動の際には自分の感じたことをしっかりと伝えること。</p>			

評価の観点、観点別学習状況の評価基準

評価の観点 評価基準	【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
A 十分満足できる	<p>・ 書の表現の方法や形式、書表現の多様性について理解を深めている。</p> <p>・ 書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技能を身に付け、表している。</p>	<p>書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉えたりしている。</p>	<p>主体的かつ意欲的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。</p>
B おおむね満足できる	<p>書表現の方法や形式、多様性について深く理解し、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技能をおおむね身に付けている。</p>	<p>書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりしている。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。</p>
C 努力を要する	<p>書表現の方法や形式、多様性についての理解が不十分であり、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技能を身に付けていない。</p>	<p>意図に基づいて創造的に構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりしていない。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしていない。</p>
評価方法	作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など	作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など	ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など

令和5年度「書道Ⅱ」年間学習計画

学期	時間	単元・学習内容	評価の観点（評価規準）	I C T活用の場面
前期	1	鑑賞 漢字の書体とその特徴	【知識・技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。（漢字仮名交じり） ・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。（漢字仮名交じり） ・漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。（漢字仮名交じり） ・古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。（漢字・仮名） ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。（漢字・仮名） ・変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。（漢字） ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。（仮名） ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解を深めている。（鑑賞） ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解を深めている。（鑑賞） ・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の特徴とその歴史について理解を深めている。（鑑賞） ・書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑賞） 【思考・判断・表現】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。（漢字仮名交じり） ・作品の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑賞） ・生活や社会における書的美の効用と現代的意義について考え、書よさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑賞） 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の創造的な表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	8	漢字の書 篆書 ・石鼓文 ・金文 ・甲骨文		
	8	漢字仮名交じりの書 用具・用材の違いを活かした表現		
	1	鑑賞 日本の名筆		
	8	漢字の書 隷書 ・乙瑛碑 ・曹全碑 ・木簡		
	1	鑑賞 中国近代の篆書・隷書		
後期	8	漢字の書 草書 ・書譜 ・十七帖	・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の特徴とその歴史について理解を深めている。（鑑賞） ・書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑賞） ・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の特徴とその歴史について理解を深めている。（鑑賞） ・書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。（鑑賞） ・作品の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑賞） ・生活や社会における書的美の効用と現代的意義について考え、書よさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑賞） ・主体的に書の創造的な表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	6	漢字の書 行書 ・集王聖教序 ・温泉銘 ・灌頂歴名		
	8	創作 漢字の書		
	12	仮名の書 ・高野切第一種 ・三色紙		
	1	鑑賞 古筆と現代の仮名表現		
8	漢字仮名交じりの書 既習事項を活かして感動や思いを表現する			
計	70			

令和5年度 北海道美唄尚栄高等学校シラバス

教科	芸術科	科目(選択群)	生活に生きる書(3年選択K)	単位数	2単位
科目の目標	書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中で効果的かつ実用的に文字や書を活用する技能、書の伝統と深く関わる資質・能力を育成する。				
特に身に付けたい力(尚栄GP)	思考力、創造力				
教科書・副教材	「くらしのペン習字」(教育図書)				
学習上の留意点	(1) 毎時間の授業で作品を提出します。一つひとつの作品や授業に対する取り組み姿勢をその都度評価するので、欠席のないようにし、意欲的に取り組むこと。 (2) 自分の作品制作のみに集中するのではなく、他の人の書く姿を観察し、よさを取り入れること。 (3) 実技が中心になるので、指示をしっかりと聞き、周りの環境にも気を配ること。 (4) ペアやグループでの活動の際には自分の考えをしっかりと伝えること。				

評価の観点、観点別学習状況の評価基準

評価の観点	【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
評価基準	・書表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、効果的かつ実用的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感じ、目的や用途に応じて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の幅広い活動に取り組む、効果的かつ実用的な技能の習得に向けて粘り強く取り組もうとしている。
A 十分満足できる	書表現の多様性について幅広く理解し、書写能力を向上させ、書の伝統に基づき、効果的かつ実用的に表現するための技能を十分身に付けている。	書のよさや美しさを十分感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を十分に味わい捉えたりしている。	主体的に書の幅広い活動に取り組む、効果的かつ実用的な技能の習得に向けて粘り強く取り組んでいる。
B おおむね満足できる	書表現の多様性について幅広く理解し、書写能力を向上させ、書の伝統に基づき、効果的かつ実用的に表現するための技能をおおむね身に付けている。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
C 努力を要する	書表現の多様性についての理解が不十分であり、書の伝統に基づき、効果的かつ実用的に表現するための技能を身に付けていない。	意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしていない。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしていない。
評価方法	作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など	作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など	ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など

令和5年度「生活に生きる書」年間学習計画

学期	時間	単元・学習内容	評価の観点（評価規準）	I C T活用の場面
前期	1	文字の歴史について	【知識・技能】 ・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。 ・書写能力を向上させ、目的や用途に応じて表現する技能を身に付けている。 ・用具・用材による表現効果の違いや適切な使用方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・目的や用途に応じた構想に主体的に取り組み、効果的かつ実用的な表現を工夫している。 ・作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の幅広い活動に取り組み、効果的かつ実用的な技能の習得に向けて粘り強く取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	10	仮名（単体・連綿・散らし書き）		
	1	ひらがな・カタカナの基礎		
	2	楷書の基本点画		
	10	送り状・履歴書の書き方		
	4	行書の特徴		
	7	手紙・ハガキの書き方		
後期	2	筆記具による表現効果の違い	【知識・技能】 ・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。 ・書写能力を向上させ、目的や用途に応じて表現する技能を身に付けている。 ・用具・用材による表現効果の違いや適切な使用方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・目的や用途に応じた構想に主体的に取り組み、効果的かつ実用的な表現を工夫している。 ・作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の幅広い活動に取り組み、効果的かつ実用的な技能の習得に向けて粘り強く取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	4	ポスター作成		
	4	書作品の鑑賞の仕方		
	15	生活や社会の中での書の活用（企画・実践）		
計	60			

令和5年度 北海道美唄尚栄高等学校シラバス

教科	芸術科	科目(選択群)	書道 I (1年共通)	単位数	2単位
科目の目標		<p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>(2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりする。</p> <p>(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>			
特に身に付けたい力(尚栄GP)		思考力、創造力			
教科書・副教材		「書 I」(光村図書)			
学習上の留意点		<p>(1) 毎時間の授業で作品を提出します。一つひとつの作品や授業に対する取り組み姿勢をその都度評価するので、欠席のないようにし、意欲的に取り組むこと。</p> <p>(2) 自分の作品制作のみに集中するのではなく、他の人の書く姿を観察し、よさを取り入れること。</p> <p>(3) 実技が中心になるので、指示をしっかりと聞き、周りの環境にも気を配ること。</p> <p>(4) 表現活動の中に鑑賞活動を取り入れます。ペアやグループでの鑑賞活動の際には自分の感じたことをしっかりと伝えること。</p>			

評価の観点、観点別学習状況の評価基準

評価の観点	【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
評価基準	<p>・ 書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。</p> <p>・ 書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。</p>	<p>書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりしている。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。</p>
A 十分満足できる	<p>書表現の多様性について幅広く理解し、書写能力を向上させ、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を十分身に付けている。</p>	<p>書のよさや美しさを十分感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を十分に味わい捉えたりしている。</p>	<p>主体的かつ意欲的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組んでいる。</p>
B おおむね満足できる	<p>書表現の多様性について幅広く理解し、書写能力を向上させ、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を概ね身に付けている。</p>	<p>書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりしている。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。</p>
C 努力を要する	<p>書表現の多様性についての理解が不十分であり、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けていない。</p>	<p>意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりしていない。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしていない。</p>
評価方法	<p>作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など</p>	<p>作品、ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など</p>	<p>ワークシートへの記述内容、授業での取り組み状況など</p>

令和5年度「書道Ⅰ」年間学習計画

学期	時間	単元・学習内容	評価の観点（評価規準）	ICT活用の場面
前期	2	オリエンテーション 漢字の変遷、用具用材について	【知識・技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり方について理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、全体の構成について構想し工夫している。 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成について構想し工夫している。 ・作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の幅広い表現・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	12	漢字の書 楷書 ・孔子廟堂碑 ・九成宮禮泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ・牛橛造像記		
	1	鑑賞 古典の美		
	12	漢字仮名交じりの書		
	8	篆刻 落款印の制作 ※表現の学習において、適宜鑑賞の場面を取り入れる		
後期	8	漢字の書 行書 ・蘭亭序 ・争坐位文稿 ・風信帖	【知識・技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・書体や諸風致用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・連綿と単体、線質や字形を生かした表現の技能を身に付けている。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 【思考・判断・表現】 ・意図に基づいた表現について構想し工夫している。 ・目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 ・名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 ・古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について、構想し工夫している。 ・生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に書の幅広い表現・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	動画視聴による運筆の確認 作品鑑賞 作品に対する相互評価の交流
	6	仮名の書 ・単体、連綿		
	2	鑑賞 文士の書		
	8	漢字仮名交じりの書		
	6	仮名の書 ・変体仮名 ・高野切第三種		
	5	実用の書 手紙文の書き方 ※表現の学習において、適宜鑑賞の場面を取り入れる		
計	70			